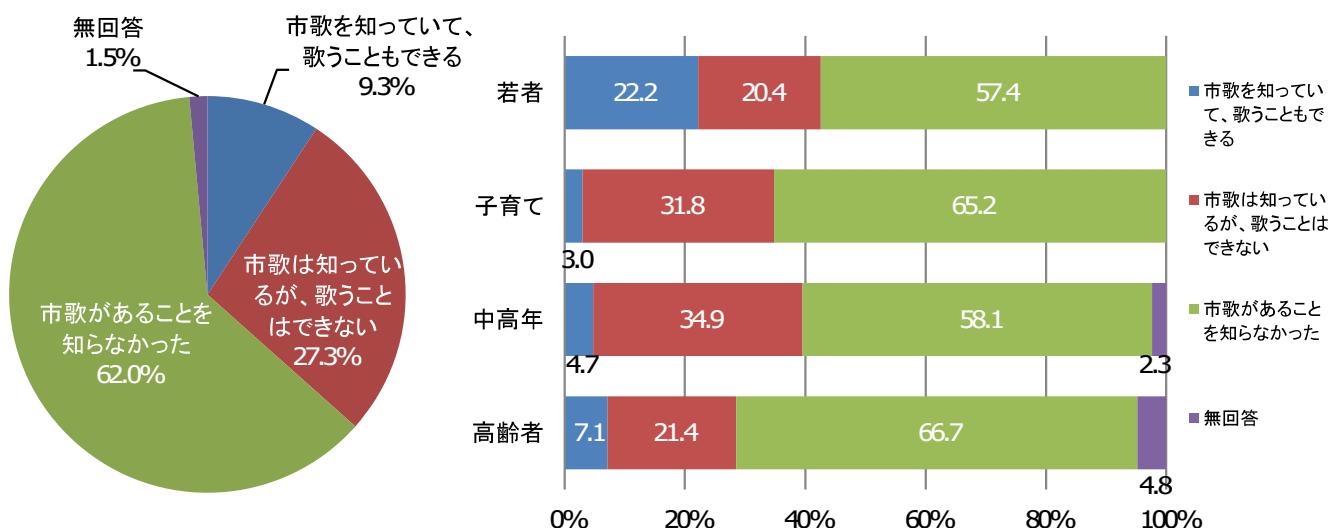


<浜松市歌について>

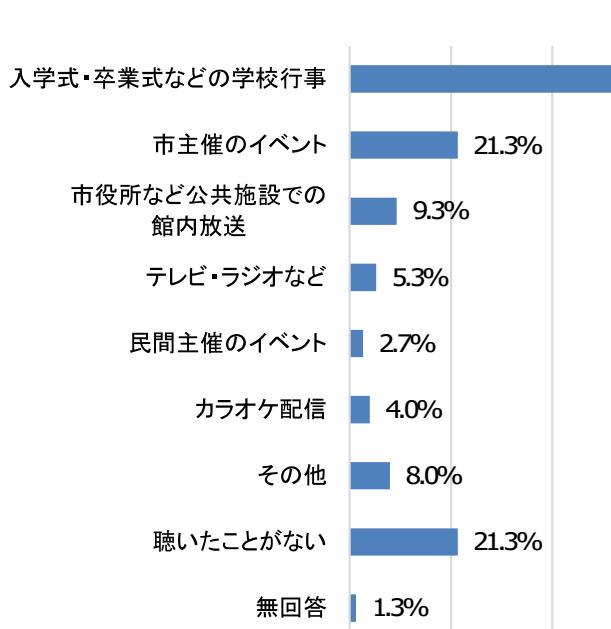
■問1 「浜松市歌」の認知度 (N=205)



- 浜松市歌の認知度については、『市歌を知っている』(「市歌を知っていて、歌うこともできる」と「市歌は知っているが、歌うことはできない」の合計)が約4割となっています。
- 世代別にみると、若者・中高年の約4割、子育て・高齢者の約3割が『市歌を知っている』と回答しています。

■問2 市歌をどこで聴いたか (N=75)

(問1で「1 市歌を知っていて、歌うこともできる」「2 市歌は知っているが、歌うことはできない」と回答した方)



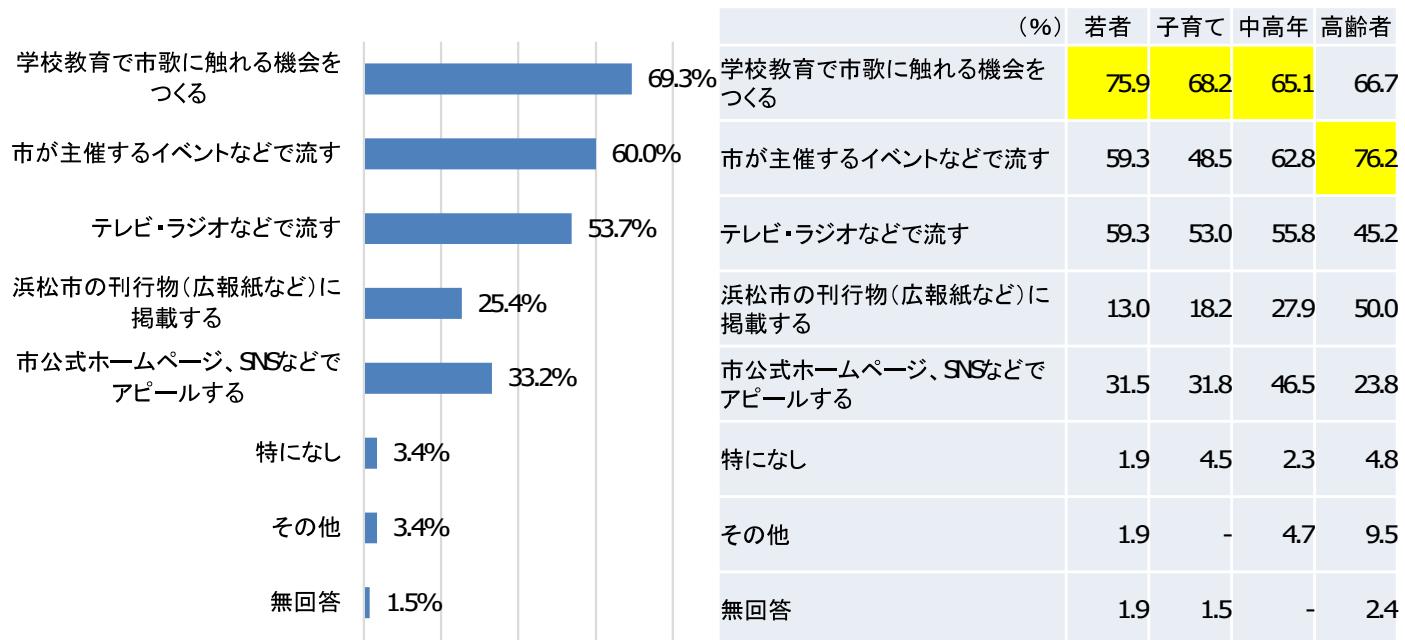
	(%)	若者	子育て	中高年	高齢者
入学式・卒業式などの学校行事	73.9	56.5	41.2	33.3	
市主催のイベント	21.7	21.7	17.6	25.0	
市役所など公共施設での館内放送	4.3	-	11.8	33.3	
テレビ・ラジオなど	-	8.7	-	16.7	
民間主催のイベント	-	-	5.9	8.3	
カラオケ配信	13.0	-	-	-	
その他	13.0	-	5.9	16.7	
聴いたことがない	8.7	30.4	35.3	8.3	
無回答	-	-	-	-	8.3

■その他意見

- ・市公式ホームページ
- ・YouTube
- ・コーラスサークル
- ・学生の時に歌った

- 市歌をどこで聴いたかについては、「入学式・卒業式などの学校行事」が約5割と最も多い回答となっています。
- 世代別にみても、全ての世代で「入学式・卒業式などの学校行事」が最も多い回答となっています(高齢者では「市役所など公共施設での館内放送」も同率)。

■問3 市歌をより多くの人に知ってもらうために必要な手段 (N=205)



■その他意見

- ・同報無線で流す
- ・駅やバス停など公共の場で流す
- ・市歌の必要性が分からない

- 市歌をより多くの人に知ってもらうために必要な手段については、「学校教育で市歌に触れる機会をつくる」が約7割と最も多い回答となっています。
- 世代別にみると、若者・子育て・中高年では「学校教育で市歌に触れる機会をつくる」が、高齢者では「市が主催するイベントなどで流す」が最も多い回答となっています。